（別記様式第１２号）（第３の８関係）

（南信州地域）

令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	あてび平小鳥の森環境・生物多様性保全事業
事業主体 （連絡先）	売木村 (売木村役場)
事業区分	(5)環境保全、景観形成
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	4,415,410 円（うち支援金：3,016,000 円）

事 業 内 容

天竜奥三河国定公園の一部で茶臼山の東山麓の標高 1,200m に位置する約 60 ヘクタールの二次原生林「あてび平小鳥の森」に関しイベントの開催による啓蒙及び施設の再整備を実行した。

1　ガイドウォークの開催
・長野県自然保護レンジャー兼環境教育インストラクターが講師
・時期…令和 7 年 6 月 1 日、7 月 6 日、9 月 14 日、10 月 12 日
※4 月、5 月、8 月、11 月は中止

2　探鳥会(バードウォッチング)の開催
・日本野鳥の会会員が講師
・時期…令和 7 年 4 月 19 日、6 月 7 日、7 月 19 日、8 月 16 日、9 月 20 日、10 月 18 日、11 月 2 日、12 月 6 日※5 月は中止

3　ヨガ体験会の開催
・全米ヨガアライアンス認定 RYT200 取得のインストラクター
・時期…令和 7 年 6 月 7 日、11 月 15 日

4　ノルディック・ウォーク体験会の開催
・全日本ノルディック・ウォーク連盟の公認指導員
・時期…令和 7 年 11 月 8 日

5　ベンチ設置
・公園内の案内板付近を目安にベンチ 10 基を設置し利便性向上

6　倒壊した東屋・使用していない簡易トイレ・看板の撤去
・東屋とトイレは景観及び利用者の安全な散策を阻害していた。
・公園内で南が上向き表記の看板は利用者の誤解を招いていた。



【ヨガ体験会実施の様子】

【目標・ねらい】

① 多様で適切な利用方法の提案
② 景観の良化
③ 利用者の利便性向上、安全確保
④ 環境の保全
⑤ ①～④に伴う持続可能性の推進

※自己評価【B】

【理由】
・利用者の利便性向上と安全確保に直結する施策を実行した。
・景観と環境の保全に関し持続可能な一定の施策を完了した。
・多様なイベントを開催したが、内容によって集客にばらつきがあった。

事 業 効 果

・ガイドウォーク、探鳥会、ヨガ体験会、ノルディック・ウォーク体験会の参加者は延べ 80 人

・公園内に満遍なくベンチを新設したことにより、利用者の休憩を適宜促し利便性の向上に貢献した。

・不要物の撤去が景観に著しく寄与した。

今後の取り組み

・小鳥茶屋を整理しイベントスペースとして開放する。
・村民、在住、在勤者協働で「あてび平小鳥の森サポーター(仮称)」制度の運用を始める。
・各イベントについて検証し開催の可否、開催頻度等を再考する。